

令和7年度 振興助成金 贈呈先団体および事業内容等

令和7年9月18日

公益財団法人大電教育振興会

	項 目	内 容
1	助成金贈呈先団体	西九州大学短期大学部 幼児保育学科
	団体所在地	佐賀市
	代表者	牛丸 和人(教授)
	助成事業の名称	地域の保育・教育・社会福祉・異文化交流等に生かす臨床美術(臨床美術)に関する実践研究
	活動及び助成事業内容	(1)対人援助職(保育士・幼稚園教諭・介護士)を目指す学生の 臨床美術(臨床美術)のワークショップ体験 (2)地域 における 保育・教育・社会福祉・異文化交流等 における臨床美術(臨床美術)の実践と参加者の「自尊感情(Well being)」の高まりの検証 ・臨床美術(臨床美術)の実践研究は、対人援助職を目指す学生の人材育成であり、専門的な知識技能に加え、子どもたちや高齢者、外国人等との豊かなコミュニケーションを図る能力の育成です。 ・学生たちに学内での学びに加え、保育、教育、社会福祉施設、異文化交流イベント等におけるワークショップに参加させることで、対人援助のスキルを高めさせています。実践の検証結果では、参加した園児や児童生徒(特別な支援を要する子どもを含む)や保護者、高齢者、外国人等の「自尊感情(Well being)」の高まりがみられており、この活動を継続したいと考えています。
助成金額	200,000円	
2	助成金贈呈先団体	greenbook
	団体所在地	佐賀市
	代表者	田中 美智子(代表)
	助成事業の名称	無料学習支援
	活動及び助成事業内容	(1)無料学習支援(佐賀市、鳥栖市) 対象:小学生から高校生 内容:主に授業の予習復習、試験・受験対策に対する学習サポート (2)特別活動(幅広い学びに着目した好奇心と学習意欲を培う活動) ・家庭の経済的問題や諸事情ゆえに学習の機会を持たない子供たちや、人間関係や授業への苦手意識のために学校へ通い辛さ等を抱えた子供たちを対象に、定期的な無料の学習サポートを行う。これにより、学習意欲の向上を図り、自己肯定感の回復を促す。
助成金額	200,000円	
3	助成金贈呈先団体	なないろのたね
	団体所在地	神埼市
	代表者	藤田 久見子(代表)
	助成事業の名称	自死予防のための「子ども向け心理学講座」開催事業
	活動及び助成事業内容	・地域の小学校の学童クラブへ出向き、子ども達に、自死予防のための「子ども向け心理学講座」を受けてもらい、心が軽くなる方法やコミュニケーションを取るコツなど、生きていく上で必要な学びを伝えていく。また、親子の居場所で、子ども達を支える保護者に「保護者が笑顔になる講座」を受けてもらい、怒りをコントロールするコツや、ストレスの軽減、聴き方・伝え方の方法などを伝える。
助成金額	200,000円	
4	助成金贈呈先団体	一般社団法人こどもとねっと
	団体所在地	鳥栖市
	代表者	宮原 昌宏(代表理事)
	助成事業の名称	フリーリースクール「野の花クラブ」
	活動及び助成事業内容	・不登校の子どもの支援 鳥栖市、基山町には200人以上の子どもたちが日中に過ごす居場所がなく、だれともつながることなく家にずっといます。引きこもりの期間が長くなると、社会とのつながりを作ることがとても難しくなってしまう、引きこもってしまう前に日中過ごせる場所(「フリーリースクール」をコンセプトにゲームでもなんでもしてもいい、なにもしなくていい場所)を提供したいと考えています。 とにかく子どもが主体で運営を考え自分たちの大切な居場所として育てていきたいと考えています。
助成金額	200,000円	

	項目	内容
5	助成金贈呈先団体	社会福祉法人 みやき町社会福祉協議会
	団体所在地	三養基郡
	代表者	岡 毅(会長)
	助成事業の名称	学生(中学生&高校生)ボランティア部活動
	活動及び助成事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢・学校も違う仲間と一緒に自主的にボランティア活動や体験学習に参加することで地域の様々な人とのかわり交流を持ち、支え合い福祉への意識・関心を高める。また、中学生・高校生がボランティア活動に参加することで社会全体に対する理解や興味から課題をみつけ自分達で考え企画・運営まで計画し、自分たちがやりたいカタチにできるようにする。 ・活動を通し中学生や高校生が福祉への意識・関心を高め地域を知ること視野を広げ、福祉の想いを持つ人材育成を目指したい。
助成金額	180,000円	
6	助成金贈呈先団体	ダブルケアさが紬表
	団体所在地	神崎市
	代表者	千住 智子(代表)
	助成事業の名称	身近な“みかた”・“こえ”から防災意識を高めよう
活動及び助成事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・三神地域の小学生(4年生から6年生)と中学生を対象とした、危機管理に基づいた防災教育(講演と防災に役立つグッズの製作)を開催する。 ・ダブルケア(子育てと介護)が考えられる世帯や核家族世帯などの子育て世帯において、こどもが防災教育での学びを得ることで、災害から身を守ることの重要性を自分ごととして考える機会となり、防災意識、知識の向上と自助の備えへの働きかけとともに、こどもと家庭の福祉や健康の向上の支援につなげる。 	
助成金額	200,000円	
7	助成金贈呈先団体	ばいんず会
	団体所在地	鳥栖市
	代表者	手塚 隆二(会長)
	助成事業の名称	ばいんず会絵画展示会
活動及び助成事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥栖市障害者理解促進実行委員会主催のみんなの音楽祭(12月13日)開催後に同会場(フレスポ鳥栖)2Fで子ども達の感性豊かな絵画の展示を行います。 ・障がい者には様々な才能を持った方がおり、障がいではなく特性という言い方もします。子どもの特性を個性と捉え、子ども達の感性豊かな絵画を多くの方々に知っていただき、相互的に楽しみ、出会いの場として活躍の場を広げていくことを目的とします。 	
助成金額	100,000円	
8	助成金贈呈先団体	みみず畑クラブ
	団体所在地	鳥栖市
	代表者	杉尾 さあな(代表)
	助成事業の名称	みみず畑クラブ2025 ～自然の中であそび・まなび・つながる～
活動及び助成事業内容	<ul style="list-style-type: none"> (1)田んぼでの泥あそび、季節を感じる自由な遊び (2)マコモダケや麦の農作業体験 ・子どもたちをはじめとする地域住民が、田畑をフィールドに自然や農の営みにふれながら、食べ物の成り立ちや季節の変化、命のつながりへの理解と感謝を育む場をつくることを目的とし、地産地消や地域資源の再発見につなげ、さらに世代や国籍を超えた交流・居場所づくりをにも寄与する活動として実施します。 ・活動は「自然の中であそび・まなび・つながる」を軸に、子どもたちにとっての心豊かな育ちの場であると同時に、保護者や地域の大人にとっても、つながりを感じられる居場所づくりをめざしています。 	
助成金額	200,000円	

・助成金の対象期間は令和7年9月1日～令和8年9月30日で各団体により活動期間の予定は異なります。